

■ 2022 年度「内田博士記念研究助成」の募集 ■

公益社団法人日本火災学会
内田博士記念事業運営委員会

近代日本建築耐震学の体系ならびに火災学の体系を構築された内田祥三先生は、日本火災学会の創設者として火災科学の振興に終生情熱を傾注し、学術的、社会的に多大な貢献をされ、本会の発展のため尽力されました。

本会では、先生のご熱意とご遺徳を永く継承するため、本会の正会員による優れた研究課題に対して、「内田博士記念研究助成」事業を行ってきました。

この研究助成は、先生のご遺族からの寄付金をもって平成4年度から運用されており、2022年度は、下記の要領により申請を受付けます。

記

<p>1. 応募資格 火災に関する科学ならびに技術の調査研究を行う、本会の正会員を代表として組織された研究者ならびに技術者のグループであること。</p> <p>2. 対象課題 次のいずれかに該当する研究課題であること。 (1) 社会的意義や公益性の高い研究 (2) 緊急度あるいは重要度の高い研究 (3) 萌芽性の認められる技術ならびに研究</p> <p>3. 調査研究の期間 原則として期間は3年を限度とする。なお、複数年度にわたる研究計画の場合、次年度以降も引き続き助成を約束するものではない。</p> <p>4. 助成金額 1件当たりの助成金額及び2022年度の助成金総額は80万円を限度とする。</p> <p>5. 申請方法 グループの代表者が本会所定の申請書に必要事項を記入し、下記の場所に持参または郵送すること。 「日本火災学会内田博士記念事業運営委員会」 〒113-0032 東京都文京区弥生2丁目4番16号 Tel:03-3813-8308 Fax:03-5689-3577</p>	<p>なお、申請書は本会ホームページ (http://www.jafse.org/) からダウンロードするか、日本火災学会事務局に請求して入手することができる。</p> <p>6. 申請締切日 令和4年10月11日(火) 必着</p> <p>7. 選考および交付 研究助成選考委員会において選考を行う。 令和4年12月末日までに助成金額を決定し、交付する。</p> <p>8. 使途報告義務 助成を受けた研究グループの代表者は、助成金の使途内容を令和5年3月末日までに内田博士記念事業運営委員会に報告しなければならない。</p> <p>9. 成果の公表義務 調査研究の成果は、調査研究終了後、1年以内に本会の刊行物(論文集、会誌、研究発表会概要集のいずれか)に助成金を受けている旨を付記し発表しなければならない。 また、そのコピーを内田博士記念事業運営委員会宛に送付すること。</p> <p style="text-align: right;">以 上</p>
--	--